

研修No	14	A06
研修名	IoT・ビッグデータにも活用！ すぐに使える統計解析	

技術カテゴリ	データ分析・解析	IoT		
対象階層	中堅(PG/SE)			
対象詳細 (必要予備知識等)	小売や広報宣伝活動、マーケティングリサーチに統計的方法を使いたい方、ビッグデータ分析に興味をお持ちの方 前提知識: Microsoft Excelの基本的な使用方法が理解できていること。マクロ編集の経験があることが望ましい。			

研修概要	統計解析の基本的な各種法について、その用途、計算方法、適用方法を通して解説し、種々の実データを用いた分析演習を行います。これらはプロジェクトの進捗管理や実績管理、売上予測や広告の効果測定、人事管理、市場分析など様々な局面で活用できます。面倒な計算部分はソフトウェアに任せ、より重要な「統計を何にどう使うか」に重点を置くことで、即効性を高めた研修です。	
研修効果	<ul style="list-style-type: none"> <li>・統計解析を必要とする企業活動を行う顧客に、統計解析を組み込んだアプリケーションシステムについて提案できる。</li> <li>・様々な統計解析の手法を理解する。</li> <li>・統計解析を行った結果について、そこから適切な情報を得、各種業務改善提案に活用できる。</li> <li>・統計解析手法について、その優位性を理解し、必要とする人に解説することができる。</li> </ul>	
カリキュラム詳細 【1日目】	統計の基本 相関と回帰 確率変数と確率分布 推定	度数分布や代表値など、統計の基本を解説します。 二軸のデータについて散布図・相関・回帰を調べ、その値を意味や補間・補外の扱い方を解説します。 確率分布、期待値、分散、標準偏差、正規分布、二項分布など、統計解析に必須の各種数値について解説します。 母平均、母分散、母比率の点推定・区間推定について解説します。一部のデータから全体の様子を推定したい時に用います。
【2日目】	検定 多変量解析 応用演習	母平均、母分散、母比率、母平均の差、母分散の比の検定について解説します。これは集団の差の有無や、施策の効果測定に用います。 重回帰分析、主成分分析、判別分析などの多変量解析について解説します。これは、複数の広告媒体のそれぞれがどの程度役に立ったか、また多数の条件がそれぞれどの程度影響を持っていたかなどを調べるために用います。 ここまでに学んだ各種の手法を用いて、実際に様々な分析を行い、データから有意な情報を読み取る実習を行います。
【3日目】	アプリケーション実装 アプリケーション実装演習	代表値算出・相関/回帰計算・推定・検定・多変量解析など、高度な数式をアプリケーションに実装する技法について解説します。 実際にデータを使用して、アプリケーション実装演習を行います。

研修日数	3日間	総時間	21時間
研修実施日	2019年7月29日(月) ~ 2019年7月31日(水)		
研修実施時間	9:30 ~ 17:30		
会場	福岡市博多区博多駅前3-25-24 八百治ビル4F 麻生教育サービス セミナールーム		
受講料(会員)	¥66,600	受講料(非会員)	¥74,000
提供企業	麻生教育サービス株式会社		
定員	16名	最低開催人数	4名

※税別・テキスト代込み

備考	
----	--

※最低開催人数に達しない場合は中止とさせていただきます。なお中止の場合は、開催日の1週間前までにご連絡させていただきます。  
 ※改善のため、予告なくカリキュラム等を一部変更することがあります。